

御坊市地球温暖化対策実行計画（区域施策編） を策定しました



近年、地球温暖化の影響による記録的な熱波や豪雨、干ばつといった異常気象が世界各地で頻発しています。これはもはや一過性の現象ではなく「気候危機」に直面しており、私たちの社会経済活動のあり方を根本から見直す転換点に立たされています。

こうした状況の中、本市においては、豊かな自然環境を次世代に引き継ぐため、一事業者として市役所自らの事業活動における温室効果ガス削減を目的とした「第3次御坊市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定し、2030年度末までに2013年度比で温室効果ガス排出量を46%削減することを目標とし、公共施設の省エネルギー化に取り組んできました。

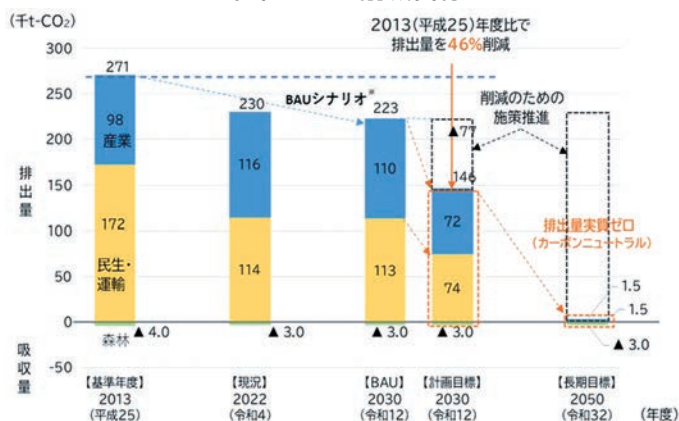
そしてこの度、市民の皆様や事業者の皆様と一体となった取り組みを推進するため、本計画の『区域施策編』を2026年1月に策定しました。この区域施策編では、脱炭素対策を通じて、市民の皆様がより快適に暮らせる生活と活力ある地域経済の実現をめざします。温室効果ガス削減への道筋を示すとともに、SDGs（持続可能な開発目標）の視点を取り入れた本計画に基づき、市民・事業者・行政それぞれが取り組み、連携・協働することで、持続可能なまちづくりを進めていきます。

【温室効果ガス排出量の削減目標】

- 省エネルギーや再生可能エネルギーを導入するとともに、災害に強いまちづくりや産業のブランド化、付加価値の向上、森林の適切な管理などに取り組み、地球温暖化対策を通じて生み出した価値や効果を地域に還元することで、目標の達成を目指します。

計画目標2030（令和12）年度	2013（平成25）年度比 46%削減
長期目標2050（令和32）年	カーボンニュートラル（実質排出量ゼロ）

本市のCO₂削減目標



※BAUシナリオ：現況から追加的な地球温暖化対策を取らない場合のシナリオ。

※小数以下四捨五入の影響により、各項目の和は必ずしも合計値と一致しない。